

本メールは大阪府障がい者サポートカンパニーにご登録いただいた企業（団体）担当者様及びメルマガ会員の皆様に送信させていただいています。

////////////////////

／ 大阪府障がい者サポートカンパニーメールマガジン

／

／ ◆◆◆サポカン．net◆◆◆

／ 【90号】2021／12／15

／

／／／障がい者の働きたいに応えたい／／

=====

目次

=====

=====

■サポカンカフェ

令和3年度若年性認知症啓発セミナーのご案内

■セミナーのご案内

こさえたんサポーター募集中！！

■サポカン登録状況

=====

=====

■サポカンカフェ

=====

12月号のサポカンカフェでは、「就労継続支援A型事業所」についてご紹介します。「就労継続支援A型事業所（以下「就A」）」とは、一般企業での就労が難しい障がいのある方が、就労に必要な知識や支援の提供を受けながら生産活動を行い、賃金を受け取ることができる福祉サービス事業所です。現在、大阪府内には利用者と雇用契約を結びサービスを提供する就Aが約400か所あります。今回は、今年度新たに大阪府障がい者サポートカンパニーにご登録いただいた「はばたき作業所」の代表取締役である高岡様に、日々の取組みや事業所の強みなどのお話をお伺いしてきました。

【はばたき作業所プロフィール】

事業所名： はばたき作業所

住所： 八尾市八尾木北1-39

電話： 072-990-5855

HP：<https://onigachaya.wixsite.com/habataki-soutatu/home>

業務内容：農園管理・居室清掃・便利屋事業・福祉用具梱包・検品作業・手工芸ほか

E-mail：habataki4410@yahoo.co.jp

事業所紹介：はばたき作業所は、自分らしく働くために、①「働く」とは誰かのために動くこと②「自立」とは、社会の一員となり働くこと③「働く」≡「自立」とは、自分のために誰かが動いてくれることを理念に、「八尾市で一番自分らしく働ける就Aに」を目標に当事者・支援員が協働できる会社作りをめざされている就Aです。

Q.1 はばたき作業所を運営するようになった経緯を教えてください。また、運営されてみて就Aに対するイメージは変わりましたか。

元々は、スタッフとして入職しましたが、代表が辞められる際にスタッフと話し合い私が引き継ぐことになりました。

はばたき作業所は株式会社が運営する事業所ですが、入職までは非営利法人で働いていたので、就Aに限らず営利法人が福祉事業に携わることに抵抗感がありました。福祉事業で営利を追求するのは福祉事業としていかなものだろうという思いがあったからです。ただ、以前に生活保護関係の仕事をしていたときに、働くことを希望している障がい者の存在を知ったことや、就Aのスタッフ募集の広告が度々目に入ったことから入職を決めました。

当事業所に勤めてからは、支援者と利用者さんの境界があまりなく、全員が同じ労働者として協働していると強く感じています。

Q.2 何社の企業から業務を受注していますか。また、企業からの感想（評判）はいかがですか。

施設外就労が2社、軽作業が9社、行政、仲介業者が1社です。

企業からは、安心して業務を任せられる、なくてはならない事業所であるとの声をいただいております。仕事を受注する方針の一つとして、エンドユーザーが分かりやすい仕事を重視しています。利用者さんも作業当初はミスもありますが、エンドユーザーを意識して責任感を持って取り組んでいただくことがミスの削減にも繋がっています。

Q.3 利用者さんはどのような業務を担当されますか。

①利用者さんの今までの経験や技術に基づいた仕事②エンドユーザーが分かりやすい仕事③八尾市内の企業の3点を重視して、お仕事を引き受けています。受注した業務のうち、利用者さんの障がい特性や経験の中で、それぞれができる範囲で業務を分担しています。例えば、「便利屋」という業務では、個人や法人から様々な依頼が来ます。利用者さんの中には、昔、建築関係の仕事に従事されていた方や電気工事士の資格を持っている方もおり、彼らの活躍で仕事の幅が広がりました。また、精神障がいがある利用者さんの中には、こだわりが強い方もおられますが、その分、梱包などの作業をととても丁寧に仕上げてくれます。

Q.4 利用者さんが働くにあたって、工夫している点がありますか。

ピアスタッフ(障がいのあるスタッフ)を配置しています。たまに利用者さんと喧嘩もしますが、お互いの障がい受容を深めることができる存在になっていると思います。

また週に3回、訪問看護を依頼しています。中途障がいの方の中には、前職の経験からか、職場に不調を伝えてはいけなと考える、支援員に体調不良を伝えてくれない方もいらっしゃいます。しかし、看護師さんには体調面の相談ができていようで、医療面での支援において助かっています。

Q.5 コロナ禍の影響はありましたか。また、販路拡大や、賃金向上のために工夫している点がありますか。

コロナのマイナスな影響はあまりありませんでした。というのも、洗浄等の仕事の受注が増えましたし、コロナの本格的な流行前に積極的に営業の電話をかけることで仕事量の維持も出来たからです。

工夫点は、「みせるばやお」という会や八尾商工会議所に入会したり、地域の市民活動にも積極的に参加したりすることです。また、八A会（はちえーかい）という八尾市内の就A6か所の集まりを設立し、情報共有を行っています。最近では柏原市の就A（4か所）も仲間入りし、より大きな集まりにしたいと考えています。

Q.6 事業所の強みやアピールポイント、今後の事業所の展望や企業へのお願い等をお教えてください。

事業所の強みは、地域密着の姿勢です。発注した企業にとってのメリットになるような仕事を今後ともしていきたいと思っています。企業の皆様には、利用者さんを「障がい」で見るのではなく「人」で見て欲しいです。そして、将来的には就Aの事業所をモノづくり企業にしたいと思っています。八尾市には多くのモノづくり企業があるので、それらの企業とも協力しながら、例えば育てたハバナロで一味唐辛子や嗅覚障がい者向けに匂いが判別できるデバイスなどを作れば良いなと思っています。

～編集後記～

取材の中で印象に残ったのが、「繋がり」です。利用者さんとの「繋がり」、企業との「繋がり」、地域との「繋がり」。こうした「繋がり」が、はばたき作業所だけでなく、多くの就A・企業でも広がっていくと良いなと思いました。実は、今回、取材させていただいたのも、はばたき作業所の支援員の方が大阪府主催の研修にご参加いただいた「繋がり」によるものです。事業所の見学もさせていただき、利用者さんの作業風景を実際に拝見させていただきました（別添の写真をご覧ください）。高岡様、貴重なお時間をありがとうございました。

大阪府では、企業から障がい福祉サービス事業所（就A含む）への業務発注、企業での障がい者の職場体験または実習の受入れや就労機会の提供について、推進しています。是非ご検討をよろしくお願いいたします。

=====
□令和3年度若年性認知症啓発セミナーのご案内
=====

【日時】 令和4年1月27日（木） 午後2時～午後4時30分
Zoomによるオンライン配信

【内容】 1 若年性認知症に関する基礎知識
2 若年性認知症の方への就労支援について
3 働き続けるために若年性認知症支援コーディネーターが行う支援について
※詳しくは、下記URLをご覧ください。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/kaigoshien/ninnshishou-gyakutai/jakunen3.html>

【対象】 産業医、産業看護職などの産業保健スタッフ
企業等の人事・労務担当者

【定員】 70名（先着順。定員超過した場合は人数制限を行います。）
参加費 無料

【締切】 令和3年12月26日（日）午後5時

=====

■セミナーのご案内

=====

大阪府では、事業主・人事担当者の皆様等を対象に、障がい者雇用についての理解を深めていただくことを目的としたセミナーを以下のとおり開催いたします。

参加費は無料です。ぜひご参加ください。

1 はじめての障がい者雇用セミナー

【日時】 令和4年1月14日(金) 14時から16時30分

【参加方法】 (1)会場 エル・おおさか本館11階 セミナールーム
(大阪市中央区北浜東3-14)

(2)オンライン (Microsoft Teams)

【内容】 1、障がい者雇用の基本

2、精神・発達障がい者雇用の基本

3、先進企業の事例紹介「障がい者の雇用管理について」

有限会社奥進システム 代表取締役 奥脇 学 氏

【定員】 (1)会場 15名 (2)オンライン 30名 (申込先着順)

【締切】 1月6日(木)

2 人事担当者のための精神・発達障がい者雇用・職場定着研修

【日時】 令和4年1月21日(金) 13時から17時

【場所】 エル・おおさか本館11階セミナールーム (大阪市中央区北浜東3-14)

【内容】 障がい者雇用の基本

精神・発達障がい者の特性と雇用管理

雇用管理ツールの使用方法と効果

グループディスカッション など

※別途、精神・発達障がい者雇用の経験が豊富な企業で職場体験を実施します

※ご参加者間の情報交換の場としてもご活用ください

【対象】 精神・発達障がい者の雇用を検討している企業の人事担当者

精神・発達障がい者を雇用している企業で、雇用や雇用管理を担当している方

※経営幹部の方も受講いただけます

【定員】 20名 (申込み先着順)

【締切】 定員に達し次第

3 大阪障害者職業能力開発校見学セミナー

【日時】 令和4年1月25日(火) 13時30分から16時

【会場】 大阪障害者職業能力開発校 (堺市南区城山台5-1-3)

【内容】 1、大阪府の障がい者職業能力開発の現状

2、大阪障害者職業能力開発校概要説明・見学

3、障がい者雇用先進企業の事例紹介

ヤンマーシンビオシス株式会社 取締役大阪事業部長 石城 康之氏
健康・サポート室 作業療法士 堀内 勇志氏

【定員】15名（申込先着順）

【締切】1月19日（水）

参加申込・セミナーの詳細につきましては下記 URL からご確認ください。

1・3 <https://www.pref.osaka.lg.jp/koyotaisaku/sokushin-c/sokushinc-semi.html>

2 <https://www.pref.osaka.lg.jp/koyotaisaku/management/advancer3.html>

問合せ：大阪府障がい者雇用促進センター

（大阪府 商工労働部 雇用推進室 就業促進課
障がい者雇用促進グループ）

TEL：06-6360-9077 FAX：06-6360-9079

E-mail：shugyosokushin-g04@gbox.pref.osaka.lg.jp

=====

□こさえたんサポーター募集中！！

=====

障がいのある方々の「働く」ことを応援しませんか？

工賃向上計画支援事業では、「こさえたんサポーター」を募集しています。

『こさえたん』とは、府内の障がい福祉施設の製品の「愛称」で、大阪弁の「つくる」という意味の「こさえる」を親しみやすく呼べるようにもじったものです。

登録はスマホやパソコンからでも可能です。下記の URL からご登録ください。（QR コードでも登録できます。）

大阪府庁別館1階にあります「福祉のコンビニこさえたん」で販売する製品情報や外部での販売イベントのお知らせなどをメールマガジンで配信します。

詳細はこちら

【URL】<http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/jyusan/cosaetansapo.html>

是非、ご登録をよろしくお願ひします！！

=====

■サポカン登録状況

=====

大阪府障がい者サポートカンパニー登録状況（令和3年12月15日現在）

- ・一般企業 181社（優良企業：161社、登録企業：20社）
- ・A型事業所 8社（優良企業：2社、登録企業：6社）

=====

★大阪府障がい者サポートカンパニーのHPでは、優良企業様の障がい者雇用に関する取り組みや本誌のバックナンバーをご紹介させていただいています。障がい者雇用の参考に是非ご覧ください。

【URL】 <http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/syuuroushien/syougaisyasapo-tokan.html>

>> 次回は9月号を配信予定です。

◆ 編集発行 大阪府障がい者サポートカンパニー事務局
大阪府福祉部障がい福祉室自立支援課就労・IT支援グループ
大阪市中央区大手前3丁目2番12号 大阪府庁別館1階
06-6944-9178